

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年 6月24日
【会社名】	内外テック株式会社
【英訳名】	Naigai Tec Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 権田 浩一
【本店の所在の場所】	東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号
【電話番号】	(03)5433-1123 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 米澤 秀記
【最寄りの連絡場所】	東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号
【電話番号】	(03)5433-1123 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 米澤 秀記
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

平成27年6月24日開催の当社第54回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 株主総会が開催された年月日

平成27年6月24日

### (2) 決議事項の内容

#### 第1号議案 剰余金の配当の件

期末配当に関する事項

当社普通株式1株につき金5円

#### 第2号議案 定款一部変更の件

経営環境の変化に迅速に対応できる機動的な経営体制を構築するため、取締役の任期を2年から1年に短縮するものであります。

取締役に社内外を問わず広く適任者を得られるよう、また、期待される役割を十分に発揮できるよう、取締役の責任を会社法で定める範囲で取締役会の決議によって免除することができる旨の規定を新設するものであります。

会社法第427条の改正により責任限定契約を締結できる取締役及び監査役の範囲が拡大されたことに伴い、業務執行を行わない取締役及び監査役との間に、同法第423条第1項の賠償責任を法令の定める限度額まで限定する契約を締結することができる旨の変更をするものであります。

機動的な資本政策及び配当政策の遂行を可能にするため、剰余金の配当等を取締役会決議により行える旨の規定を新設するものであります。

#### 第3号議案 取締役6名選任の件

取締役として、権田浩一、高階秀俊、米澤秀記、佐々木政彦、岩井田克郎及び福田彰を選任するものであります。

#### 第4号議案 監査役2名選任の件

監査役として、浅野謙一及び厚母義夫を選任するものであります。

### (3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	可決要件	決議の結果 (賛成の割合)
第1号議案	3,411	0	0	(注)1	可決(93.50%)
第2号議案	3,380	31	0	(注)2	可決(92.65%)
第3号議案				(注)3	
権田浩一	3,351	60	0		可決(91.86%)
高階秀俊	3,351	60	0		可決(91.86%)
米澤秀記	3,351	60	0		可決(91.86%)
佐々木政彦	3,351	60	0		可決(91.86%)
岩井田克郎	3,351	60	0		可決(91.86%)
福田彰	3,350	61	0		可決(91.83%)
第4号議案				(注)3	
浅野謙一	3,378	33	0		可決(92.60%)
厚母義夫	3,377	34	0		可決(92.57%)

(注)1.出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成であります。
3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算しておりません。

以 上